

水戸空襲の 歴史から考える



堀原小学校 4年1組

大西 ひろき

水戸空襲の歴史から考える

【目次】

1. 研究のきっかけ p.1
 2. 研究の方法 p.1
 - (1) 話をきく
 - (2) 資料を調べる
 - (3) 体験する
 - (4) まとめ
 3. 研究の結果 p.1
 - (1) 話をきく p.1
 - ① 学芸員さんの話 p.1
 - ② 小菅次男さんの話 p.2
 - ③ 三橋昭子さんの話 p.2
 - (2) 資料を調べる p.4
 - ① 開戦から終戦までの主なできごと p.4
 - ② 空襲について p.4
 - ③ 水戸が空襲でねらわれたわけ p.5
 - (3) 体験する (すいとん作り) p.5
 4. まとめ p.6
 - (1) 研究からわかったこと p.6
 - (2) 研究をとおして考えたこと p.6
- 表 1 開戦から終戦までの主なできごと p.7
- 図 1 水戸の防空けいほう発令数 p.8

1. 研究のきっかけ

国語の時間に「ちいちゃんのかげおくり」、「一つの花」という戦争をテーマにした二つのお話を勉強しました。家の人から、水戸でも大きな空襲があったことを聞いて、くわしく調べてみたいと思いました。

2. 研究の方法

(1) 話をきく

平成 30 年 8 月 2 日 (木)、10 時～12 時半、茨城県立歴史館
「わたしは戦争を忘れない—未来に伝えたい記憶—」に参加して、水戸空襲の話をきく。
きおく

(2) 資料を調べる

①茨城県立図書館、水戸市立図書館に行って、本で水戸空襲について調べる。

②水戸市平和記念館に行って、展示品から戦争中の水戸について調べる。
てんじむん

(3) 体験する

本を参考にして戦争中の食事をつくる (すいとん作り)

(4) まとめ

①研究から分かったこと

②研究をとおして考えたこと

3. 研究の結果

(1) 話をきく

① 学芸員さんの話 しんじむんこうげき

昭和 16 年 12 月 8 日、真珠湾攻撃により日本は太平洋戦争に突入しました。

だんだん、けいかいけいほうが多くなって、灯火管制が始まりました。暗いところで食べるごはんは全然おいしくなかったそうです。防空訓練のバケツリレーをしたり、子どもたちは学校に防空頭きんを持っていたり、へいたいさんたちが玉に当たらないように千人ばりをぬったりしました。けいほうが発令されると、夜でも明かりが外にもれないように、灯火管制がしかれました。電灯のま下だけが明るくいじょうたいで食べる食事はおいしくなかったそうです。

昭和 20 年 7 月 31 日に水戸に空襲の予告ビラがまかれました。それはけんぺいが回収したそうです。8 月 2 日、0 時 31 分から 2 時 16 分までの間、B29、160 機が水戸を空襲し

ました。ばくだんと多くのしょういだんが落とされ、水戸市街の 8 割がやけました。かんたんな防空壕では、中ににげても、むしやきになってしまうことが多かったそうです。死者 242 人、重しょう者 144 人、軽しょう者 1149 人が出ました。

水戸は戦争を知るあとがあまり残っていません。駅のそばにやけ残ったいちょうの木があります。戦争でなくなった人のために、おじぞうさんがたくさん作られました。



防空頭巾



千人ばりと訓練用の木刀

② ^{こすげっぎお}小菅次男さんの話

昭和 11 年生まれ。終戦のときは国民学校 3 年生。7 人きょうだい。戦争中は水戸市南町の常陽銀行の社たくに住んでいた。

昭和 20 年の夏、水戸駅の近くで友達と魚つりをしていると、B29 が飛んできて水戸駅に機銃掃射をしました。こわくて動けないでいると、友達は先ににげてしまいました。敵の飛行機が飛んで行ったので助かりました。

8 月 2 日の空襲では、竹やぶににげました。家に帰ると、家はやけてしまっていました。ごえもんぶろの中に米や水を入れておいたのに、からっぽになっていました。家のそばで知り合いの 2 人の死体を見つけました。だれもその死体をかたづけないので、早くなんとかすればいいのになあと思いました。

戦争中、一番つらかったことは食べ物が少なかったことです。毎日、かぼちゃのつる、すいとん、さつまいもばかり食べていました。配給はいきゅうの量が少なくて、おなかがすいて困りました。

③ 三橋昭子さんの話

昭和 2 年生まれ。終戦のときは 18 歳。水戸市金町に母と二人で住んでいた。日立市の国民学校の先生だった。

戦争中、日立の兵器工場に働きにっていました。けいほ

うが鳴ると、トラックに乗せられて、家に帰されました。

空襲の少し前に、アメリカがビラをまきました。ひなんする人もいたけれども、けんぺいはだいじょうぶだと言ってビラを回しゅうしました。

8月2日の真夜中にとつぜん空襲けいほうが鳴りました。うら山に逃げようとしたら、B29がしょういだんを落としました。必死で火を消そうとしてもそれどころではありませんでした。走って防空ごうに入りました。焼死体がたくさんあって、まるで地ごくのようでした。となり町の親せきの家ににげる途中で水戸の方を見ると、水戸は真っ赤にもえていました。

にげるときに、防空壕に先祖代々伝わる大事なかけじく、ふとん、配給の切符、食べ物を入れて、トタンをのせて、土をかぶせておいたのに、空襲が終わってもどつてみると、空っぽでした。だれかにとられたと思ってくやしくてしかたがなかったけれど、お母さんが「やけたと思いなさい」と言いました。

空襲のあと、おにぎりを配っているところに行って、自分の分とお母さんの分をもらいに行きました。もどる途中、どうしてもおなかがすいてしまって、少し食べてしまいました。お母さんといっしょに食べるはずだったのに、先に少し食べてしまったことがくやまれました。

[インタビュー]

ひろき

戦争中、一番つらかったことや悲しかったことはなんですか。

三橋さん

食べ物が不足していて本当につらかった。お金があっても物が買えませんでした。

ひろき

戦争が終わったとき、どう思いましたか。

三橋さん

戦争が終わって本当によかったと思いました。ぜったいに戦争に勝つと思っていたのに、負けてしまってどうして戦争をしたのかな、と分からなくなりました。お父さんが生きている人は、トタンなどを使って家をつくっていたけれども、私はお母さんと2人で住むところもなくて、本当にこれからどうしようかと思いました。

ひろき

ぼくたちに一番、伝えたいことは何ですか。

三橋さん

戦争は絶対してはいけません。

戦争は国どうしのケンカだから、戦争をしないためには、友だちとけんかをしないこと、物を大切にすること、弱い人を助けることが大事です。



三橋さんにインタビュー

(2) 資料を調べる

①開戦から終戦までの主なできごと ⇒ 7ページ 表1

②空襲について

資料で戦争中の空襲の数を数えたら、死者がでた空襲は、昭和19年に5回、昭和20年に106回、全部で111回でした。水戸の空襲は昭和20年の8月2日に1回だったけれど、資料でけいほうの数を計算したら、だんだん数がふえていって、昭和20年の警戒けいほうは195回、空襲けいほうは91回もありました。 ⇒ 8ページ 表2



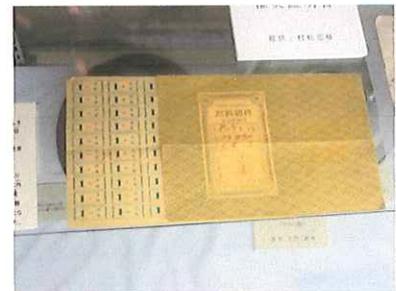
【水戸市平和記念館のそばの銀杏の木】

空襲から生き残って、戦後の復興のシンボルとして、みんなに希望をあたえた。



【水戸市平和記念館】

水戸空襲に使われたしょういだん。ゼリー状の油が入っていたので、ぼくだんといっしょに落とされると、木材でできている日本の家はもえてしまって、水戸は火の海になった。



【水戸市平和記念館】

衣料切符。これがないと、着るものも買えなかった。

③ 水戸が空襲でねらわれたわけ

『水戸空襲戦災誌』のアメリカの資料には、水戸は常磐線の主要なサービスセンターで、日立工場ではたらく人たちがたくさん住んでいたからということが書いてありました。しかし、平和記念館の展示資料には、司令官のコース・ルメイが自分の出世と陸軍航空隊発足記念日をいわう目的で行われた戦略上特に意味のない作戦で、計算して大量の爆薬が使用されたともいわれているということが書いてありました。

(3) 体験する

本を参考にして戦時中のすいとんを作りました（『目で見える戦争とくらし百科4 空襲と空腹の日々』）。

用意するもの：小麦粉 300 グラム、水 200cc、塩少々、
しょうゆ・だし汁適量

作り方：①ボールに小麦粉と塩を入れ、水をそそぎながら、こねて耳たぶよりやわらかめの生地作ります。

②だし汁、しょうゆを煮立てたなべに一口大の生地を落として、ゆでて、できあがり。



① 材料の準備ができました。



②材料を合わせます。



③まぜます。



④なべてゆでて、できあがり！



左) すいとんの他に、かぼちゃ、にんじん、だいこん、えだ豆を入れました。

右) 戦時中のように、だし汁とすいとんだけです。

すいとんは、うどんのようにモチモチで思ったより

おいしくてびっくりしました。戦時中もこんなにおいしかったのかなと思いました。

4. まとめ

(1) 研究からわかったこと

本で調べたら、昭和 20 年の警戒けいほうは 195 回、空襲けいほうは 91 回でした。水戸空襲の死者は 242 人以上、けがをした人は 1298 人。たくさんの方がひがいにあったことが分かりました。

平和記念館で見た本物のしょういだんは、思ったよりずっと大きかったです。しょういだんの中には油が入っていて、木材でできている日本の家はすぐにもえてしまっ、消火訓練は何の役にも立たなかったそうです。

アメリカの資料には空襲で水戸がねらわれた理由が書いてあったけれど、平和記念館の資料には、水戸の空襲はアメリカの司令官が自分の出世や陸軍航空隊発足記念日をお祝いしてたくさんの爆弾を落としたともいわれていると書いてありました。

(2) 研究をとおして考えたこと

平和記念館には、水戸空襲の写真、本物のしょういだん、不発弾、防空頭巾、国民服、千人針、鉄かぶと、死亡説明書などがありました。広島や長崎のげんばくの写真、自転車でゆうびん配達中に被ばくした少年の写真もありました。本当にこわいと思いました。

インタビューをした三橋さんは、戦争は国と国とのけんかだから、戦争をおこさないためには、けんかをしないことが大事だと言っていました。ぼくは、これからもみんなとなかよくしていきたいです。

日本は戦争で大きなひがいをうけました。でも、戦争はけんかだから、日本もいろいろなことをしたと思います。今回は日本がしたことは調べられませんでした。戦争が終わったあと、水戸がどのように今のようににはってんしていったのかも調べられませんでした。ぼくは水戸に住んでいても知らないことがたくさんあることが分かりました。これからたくさん調べていきたいです。

【参考にした本】

いばらき保健福祉友の会『わたしが伝えたいもの—戦争体験記—』2006 年

写真集「水戸百年」編集委員会編『水戸百年』茨城新聞社、1989 年

高野義夫『目でみる戦争とくらし百科 4 空襲と空腹の日々』日本図書センター、2001 年

水戸空襲戦災記録の会編『水戸空襲戦災誌』水戸市役所、1981 年

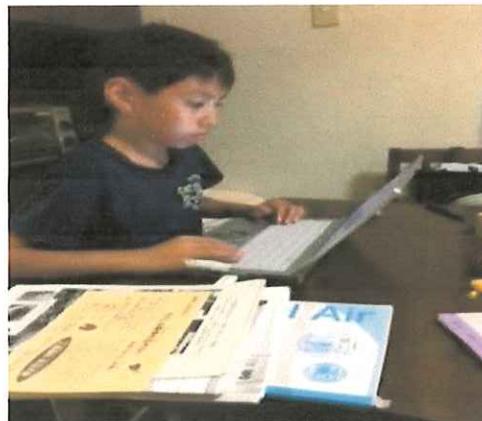
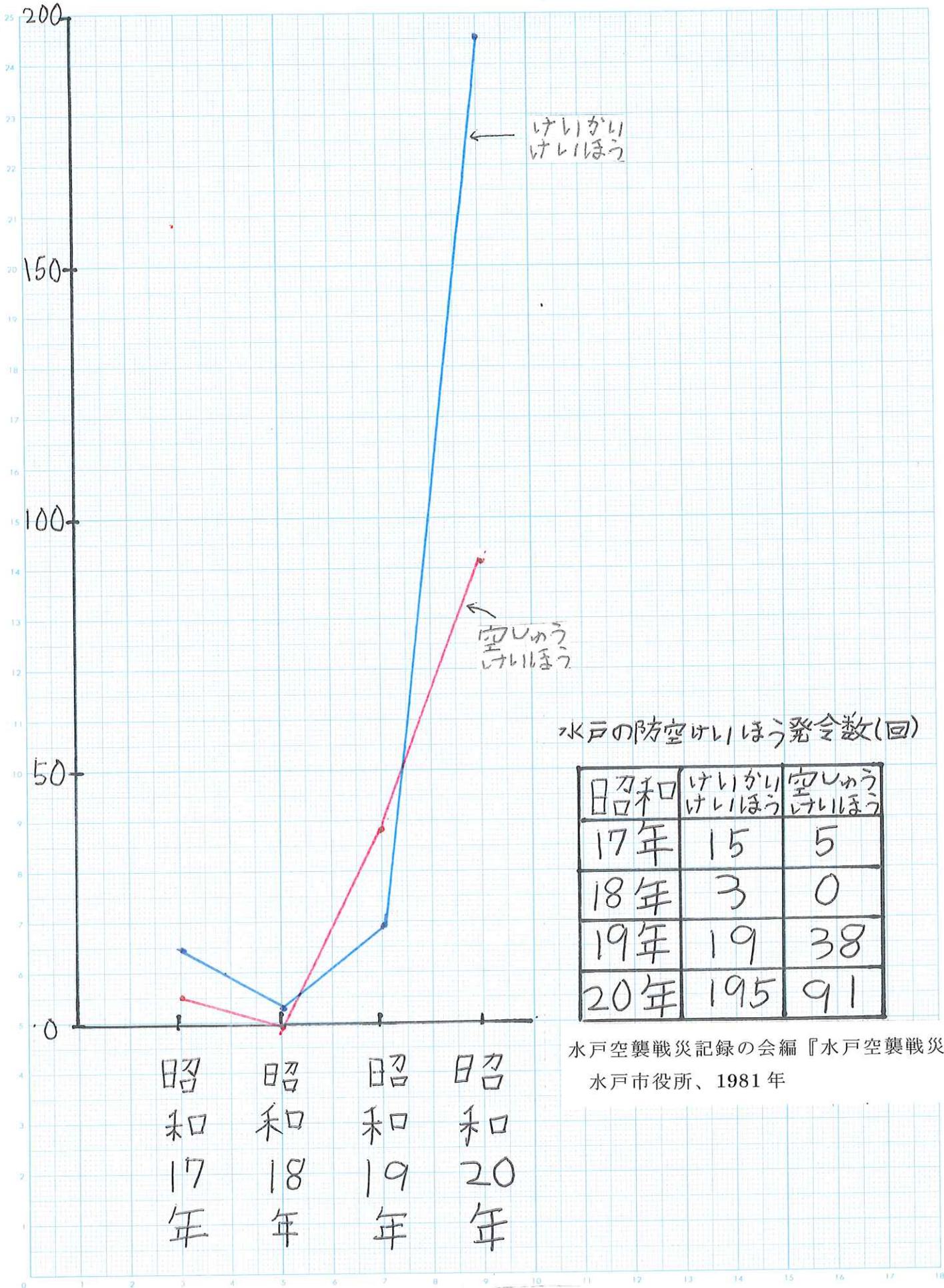


表1 開戦から終戦までの主なできごと

年	月日	主なできごと (◎は茨城県、水戸市のできごと)
昭和16	12月8日	日本軍の真珠湾こうげきにより太平洋戦争開始
昭和17	2月1日	◎水戸市で疎開のうけいれ開始
	2月1日	衣料きっぷ制開始
	2月21日	食糧管理法
	3月5日	◎北関東に早朝、初めての空襲けいほう発令
	4月18日	◎水戸市で空襲けいほう発令 アメリカ軍機 B25 による初めての空襲 (東京、名古屋、神戸など)
	5月28日	◎水戸で国民総決起運動こうえん会開始
	7月29日	◎水戸市防空えんしゅう開始
	8月15日	◎茨城県に東京から初めての学童疎開 (397人)
昭和18	7月30日	女子学徒動員決定
	8月14日	◎茨城県で決戦完勝大会
	10月21日	学徒しゅつじん
昭和19	2月10日	国民登録 男子12～60歳、女子12～40歳に拡大
	8月23日	学徒勤労令
	10月19日	神風特別攻撃隊編成
	11月24日	B29 東京に初めての空しゅう
	11月24日	◎ペリリュー島しゅびたいの水戸歩兵第二連隊玉砕
	12月7日	◎茨城県と水戸市共催で一億ふんげき米英撃摧県民大会開催
昭和20	1月31日	◎水戸への疎開者が1576人に
	3月10日	B29による東京夜間大空襲。りさい家屋268,358、りさい人口1,008,005人、負傷者40,918人、死者83,793人
	3月12日	名古屋大空襲
	3月14日	大阪大空襲
	3月17日	神戸大空襲
	7月10日	◎水戸市内で4年以下の児童の縁故疎開を保護者にすすめる
	7月26日	◎水戸市で800人が協力して建物疎開
	8月2日	◎水戸市にアメリカ軍機による大空襲 りさい人口41,100人、負傷者1,298人、死者242人
	8月6日	広島に原爆投下 りさい人口400,000人、死者200,000人
	8月9日	長崎に原爆投下 りさい人口138,930人、死者74,013人
	8月15日	終戦

水戸空襲戦災記録の会編『水戸空襲戦災誌』水戸市役所、1981年から作成

(回) 図1 水戸の防空けいほう発令数



水戸の防空けいほう発令数(回)

昭和	けいがい けいほう	空襲 けいほう
17年	15	5
18年	3	0
19年	19	38
20年	195	91

水戸空襲戦災記録の会編『水戸空襲戦災誌』
水戸市役所、1981年